

電磁接触器の選定について

IE3モータは従来のモータに比較して、始動電流が15~30%増加します。

(始動時間も長くなる場合があります)

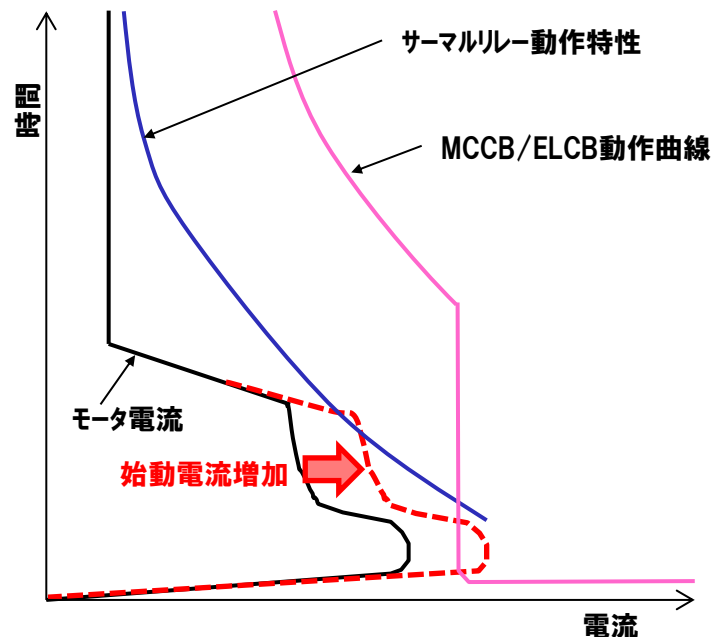
その電流増加によって、電磁接触器の開閉寿命に影響を与えます。

電磁接触器のモータ適用(AC-3定格)の寿命は、始動電流が定格電流の6倍での条件となっています。それを超える場合、特に定格の10倍を超える場合は、開閉寿命の著しい低下や接点溶着が発生する場合があります。従いまして、モータの始動電流と電磁接触器の定格を確認願います。

【始動電流が大きい場合の対応】

対策) 始動電流が 電磁接触器の定格(AC-3)の10倍を超えない ように選定する。

モータの定格電流も大きくなる場合があります。その場合は、電磁接触器のAC-3定格の範囲内になるように選定願います。



サーマルリレーの選定について

IE3モータは従来のモータに比較して、始動電流が15~30%増加します。

(始動時間も長くなる場合があります)

その電流増加によって、サーマルリレーの動作曲線にかかり、不要動作する場合があります(左図のb部)。従ってIE3モータ適用時には、本件について確認願います。

【始動電流が大きい場合の対応】

対策1)サーマルリレーのダイヤル目盛の設定電流値を5%以内を目安に上げる。

対策2)サーマルリレーを遅動タイプ(クラス20又はクラス30)にする。

注1)対策1)、対策2)共に電動機熱特性との協調を確認願います。

注2)モータの定格電流も大きくなる場合、サーマルリレーの設定はモータの定格電流に合わせてください。

